



# 希望に満ちて

## さいたま市立大門小学校

自ら学ぶ子  
だれとでも仲よくする子  
進んできたえる子  
人とのかかわりを大切にする子

心豊かで たくましい 大門小児童の育成

校長 岡村 洋彦

今年も、3月から4月にかけて、校庭の桜が見事に咲き誇りました。本日は、新入生を迎え、多くの方々に祝福されて心温まる入学式を行うことができました。また、それぞれの子どもたちも進級した喜びを胸に、児童、教職員、そして保護者の皆様、地域の皆様との新しい出会いの日を迎えました。保護者の皆様が我が子を何よりも慈しみ育てるように、教職員も子ども一人ひとりを温かく見守り、教育する強い決意で今年度を迎えております。

さて、学校だより第1号を発行するにあたり、今年度の学校経営方針についてお知らせいたします。

裏面にあります「平成27年度 さいたま市立大門小学校 グランドデザイン」をご覧ください。今年度も目指す学校像を「花とあいさつに囲まれ、みんな生き生きの大門小」といたしました。

本校が、植栽活動や環境整備など、地域や保護者の皆様の協力をいただきながら、伝統ある取組を行っていること。自分たちが植えた小さな花にも、より愛情を感じる児童に育ってほしいという思い。そして、児童一人ひとりが、勉強や運動、行事などに一生懸命取り組み、自分自身の花を咲かせてほしいという願いがあるからです。

あいさつに関しては、人間関係構築の第一歩だからです。「挨」(あい)という文字には、押し開くや互いに心を開いて近づくという意味があり、「拶」(さつ)という文字には、せまる、すり寄るといった意味があります。つまり、人と人とが出会い、お互いに心を開いて相手にせまっていくことが「挨拶」(あいさつ)なのです。学校で、家庭で、地域で自分からあいさつができる子どもになってほしいという願いがあります。

学校経営の重点について主なものを掲載いたします。

〈知〉 確かな学力の向上：

引き続き「ていねいな字を書くこと」の習慣化を設定しました。また、さいたま市教育委員会委嘱「算数科」の研究を昨年度まで2年間を行ってまいりましたが、再び今年度、来年度の2年間市教育委員会より委嘱を受けることができました。すべての教科等で子どもたちが「生き生きと学ぶ授業」の実現に努めてまいります。昨年度よりはじめた「はかせタイム」(朝学習)についてはさらに充実させ、「算数(主に計算)」と「国語(主に漢字)」の基礎学力定着に取り組んでまいります。

〈徳〉 豊かな心の育成：

上記で述べたあいさつの指導、「自立心や自律性、自他の生命を尊重する心」「基本的な生活習慣や善悪の判断、集団や社会のきまりを守ること」「夢や希望をもって、未来に向けて人生や社会を切り拓く実践的な力」などを身につけるため、道徳教育など一層の充実を図ってまいります。

〈体〉 健やかな体の育成：

「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする基本的な生活習慣の定着、交通安全を含めた「安全指導」の充実、運動会をはじめとする体育的活動の充実などに努めてまいります。

〈コミュニケーション〉 豊かな人間関係の育成：

「人に優しい言葉づかい」の実践を引き続き重点にし、「心を潤す4つの言葉(「おはようございます」「ありがとうございます」「はい」「ごめんなさい)」を実践してまいります。

今年度も、家庭・地域との連携を深め、今まで以上に信頼される学校を目指して、誠心誠意努力してまいりますので、皆様方の学校教育への深い御理解と温かい御支援、御協力をお願い申し上げます。